

令和7年1月31日

関係各位

大島郡医師会

会長 稲 源一郎

第12回在宅医療連携支援研修会の開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の研修会につきましては、当医師会がモデル事業として平成25年度から計4回、平成28年度からは、名瀬保健所管内の各自治体から委託を受けている「在宅医療・介護連携推進事業」の一環として年に1回開催してきたところですが、この度、下記の日程で、第12回目^{*}の研修会を開催することといたしましたのでご案内申し上げます。

今回の研修会は、「身寄りがない方への支援」をテーマに、地域の医療・介護従事者の皆さんが意見交換を通じてお互いの職種を理解することを主な目的としています。

つきましては、時節柄大変ご多忙な時期ではございますが、参加を希望される場合には、2月21日（金）までに在宅医療連携支援センター（FAX：0997-55-6375）あて別紙にてお申込みください。

なお、今回は、本会場である奄美市役所と喜界町役場トレーニング室をウェブシステム（ZOOMを使用）で接続し、同時進行で開催いたします。お申込み多数の場合は、会場変更や参加制限等の調整をお願いする場合がございますので、予めご了承ください。

※当日、発熱等の症状がある場合は参加をお控えください。

記

1. 日 時 : 令和7年3月8日（土）18:30~20:00
2. 会 場 : ①奄美市役所5階大会議室（本会場）奄美市名瀬幸町25-8
②きゅら島交流会2階（瀬戸内会場）瀬戸内町古仁屋船津33
③喜界町役場トレーニング室（喜界会場）喜界町湾1746
3. 対象者 : 地域の医療・介護・福祉・行政等の多職種の方々
4. テーマ : 「「身寄りがない方への支援」について考える」（詳細は別紙参照。）

（参考）過去11回のテーマ

- ・平成25年度「訪問看護を学ぶ」
- ・平成26年度「スピリチュアルケアを学ぶ」「口腔ケアを学ぶ」「終末期の意思決定を学ぶ」
- ・平成28年度「ICTの利活用を学ぶ」
- ・平成29年度「多職種連携を学ぶ」
- ・平成30年度「食（食べる）について考える」
- ・平成元年度「口腔ケアについて考える」
- ・令和2年度「守秘義務について考える」
- ・令和3年度※コロナ感染拡大の影響により中止
- ・令和4年度「ACPについて考える」
- ・令和5年度「意思決定支援について考える」

第 12 回在宅医療連携支援研修会

～「身寄りがない方への支援」について考える～

参加申込書

※2月21日(金)締切

所属： (TEL :)

会場：①奄美市役所 5 階 (本会場) ②きゅら島交流館 2 階 (瀬戸内会場)
③喜界町役場トレーニング室 (喜界会場)

	参加者名	職 種	※希望会場に○
1			① ・ ② ・ ③
2			① ・ ② ・ ③
3			① ・ ② ・ ③
4			① ・ ② ・ ③
5			① ・ ② ・ ③

- (1) 日 時 令和 7 年 3 月 8 日 (土) 18 : 30~20:00
(2) 場 所 ①奄美市役所 5 階 (本会場) ②きゅら島交流会 2 階 (瀬戸内会場)
③喜界町役場トレーニング室 (喜界会場)
(3) 対 象 地域の医療・介護・福祉・行政等の多職種の方々
(4) 目 的 「身寄りがない方への支援」をテーマとした意見交換を通じて、お互いの職種
を理解することを目的とする
(5) 内容とタイムスケジュール (案)

時 間	内 容
18:30~	開会
18 : 35~18 : 45	「第 8 回奄美大島・喜界島在宅医療・介護連携推進事業連絡協議会」の 報告 (「身寄りがない方への支援」についてアンケート報告を中心に)
18 : 45~19 : 00	「身寄りの有/無にかかわらず安心して暮らせる地域づくりの手引き」 の紹介
19 : 00~19 : 45	グループワーク (45 分) 「身寄りがない方への支援」で日頃感じていることなど
19 : 45~19 : 55	グループワークの共有・まとめ
19 : 55~20 : 00	閉会あいさつ
20 : 00	閉会

【奄美大島・喜界島在宅医療・介護連携推進事業】

第 12 回在宅医療連携支援研修会

～「身寄りがない方への支援」について考える～

日 時：令和7年 3月8日（土）

18時30分～20時

場 所：①奄美市役所 5 階大会議室（本会場）

②きゅら島交流館 2 階（瀬戸内会場）

③喜界町役場トレーニング室（喜界会場）

対象者：地域の医療・介護・福祉・行政等の多職種の方々

テーマ：「身寄りがない方への支援」について考える

「身寄りがない方への支援」については、国の「高齢社会対策大綱」（令和6年9月13日）において「高齢期における身寄りのない人への支援の充実」が掲げられ、現在必要な支援の在り方についての検討が進められているところです。また当地域でもその課題に直面しているご本人や支援者の方々も多いのではないのでしょうか。

今回は「在宅医療・介護連携推進事業」における「医療と介護が連携した対応が求められる4つの場面※（入退院支援・日常の療養支援・急変時の対応・看取り）の視点から、このテーマについて多職種の皆様と自由に意見交換ができる場を企画いたしました。※4つの場面については別添「在宅医療と介護連携イメージ（在宅医療の4場面別に見た連携の推進）」をご参照ください。

関係者の皆様が日ごろ現場で悩んでいることや、困っていること、取り組んでいることなど、参加者の皆様と一緒に語り合ってみませんか。

身寄りがない方や、頼ることが難しい方々でも、地域で安心して暮らせる「エイジング・イン・プレイスの実現」を目指すために



参加申込について：令和7年2月21日（金）までに、案内文書の別紙に必要事項をご記入のうえ、在宅医療連携支援センター（FAX：0997-55-6375）までお申込みください。

【問合せ先】：在宅医療連携支援センター（富川・稲澤） TEL：0997-55-6381